

津市バイオマス産業都市構想 ～木質バイオマス発電始動～



三重県 津 市



JFE

JFE エンジニアリング 株式会社



株式会社 グリーンエナジー 津

平成26年9月22日

津市バイオマス産業都市構想の推進

平成26年3月28日 津市はバイオマス産業都市として認定

4つの将来プロジェクトを設定

木質バイオマス
発電プロジェクト



進出企業決定！

食品系廃棄物等
活用プロジェクト

木質バイオマス固形
燃料化プロジェクト

汚泥固形燃料化
プロジェクト

津市とJFEエンジニアリング(株)
平成26年9月22日付けで
バイオマス産業都市構築に
関する包括連携協定を締結

包括連携協定の内容

連携事項

- ▶ JFEエンジニアリング(株)が取り組むバイオマス発電事業における地域バイオマス資源の利活用促進
- ▶ 地域バイオマス資源利活用に関する情報収集・共有及び広報活動
- ▶ 地域バイオマス利活用に取り組む津市内の事業者等への情報提供及び助言
- ▶ その他津市バイオマス産業都市構想の推進に必要と認められる事項

連携期間

平成26年9月22日～平成31年3月31日



包括連携協定の効果

効果①

双方が有する知見・情報等を共有すること
によるバイオマス発電事業の早期事業化

効果②

バイオマス発電をはじめとした再生可能エネ
ルギー創出に向けた推進力

効果③

行政と地域産業を担う民間とのネットワーク
構築に寄与

木質バイオマス発電 事業概要①

JFEエンジニアリングの再生可能エネルギー事業

太陽光



バイオマス

地熱



都市ごみ発電



木質バイオマス
発電

下水汚泥燃料化

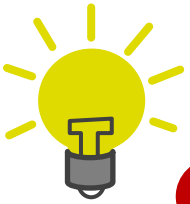


環境・エネルギー事業で培ったノウハウを活かし
木質バイオマス発電事業に参入

木質バイオマス発電 事業概要②

『県都 津』に相応しいクリーンエネルギー創出拠点として
津バイオマス発電事業を実施

発電規模



▶ **発電出力: 約20MW**
(約4万5,000世帯分)

県内最大規模のバイオマス発電

発電方式



▶ **直接燃焼方式**
(循環流動層式ボイラ)

実績多数、信頼性高い発電方式

発電燃料



▶ **国産木質チップ**
▶ **ヤシ殻(PKS)**

クリーンな木質燃料を使用

スケジュール

着工 ▶ **平成26年11月**
開業 ▶ **平成28年7月**

早期稼動開始を目指します



津を本社とする地元企業として
発電事業会社「(株)グリーンエナジー津」を設立

木質バイオマス発電 事業概要③

発電事業主体の概要

商号	株式会社グリーンエナジー津	
代表者	金森 聖一	
所在地	津市雲出鋼管町1番地	
設立	平成26年2月4日	
資本金	設立時 35百万円 ⇒1億円まで増資予定	
増資後の 資本構成	JFEエンジニアリング(株)	35.2%
	(株)日本政策投資銀行	25.0%
	日本通運(株)	14.9%
	阪和興業(株)	10.0%
	大中物産(株)	10.0%
	岡谷鋼機(株)	4.9%
資金調達	①優先融資 ・(株)百五銀行 ・三井住友信託銀行(株)	
	②劣後融資 ・(株)日本政策投資銀行	

JFEエンジニアリング津製作所全景



建設場所



完成予想図

プロジェクトファイナンス

日本政策投資銀行

劣後融資

資本金

JFEエンジニアリング

劣後融資

資本金

建設工事運營業務

発注

農林水産省

地域バイオマス産業
化推進事業(地域バ
イオマス産業化整備
事業)

補助金

劣後融資

資本金

資本金



(株)グリーンエナジー津

総事業費 約90億円

資本金 1億円

日本通運
阪和興業
大中物産
岡谷鋼機

優先融資

百五銀行・三井住友信託銀行

電力販売(FIT)

PPS